

令和5年度 第1回小児医療体制検討部会 (Web会議)

- ・日時：令和5年7月6日（木）15時から16時30分
- ・委員出席：8名出席（委員総数9名）

【事前説明】

- ・大阪府情報公開条例第33条に基づき公開で実施し、YouTubeによる同時配信とする。

■検討事項

(1) 小児医療体制検討部会の検討事項について

（資料1-1に基づき、事務局から説明）

質疑なし。

(2) 第8次大阪府医療計画（小児医療）の策定に向けた検討について

（資料2-1、2-2、2-3に基づき、事務局から説明）

（意見）小児救急の体制については大阪府下でも地域によって状況が異なり、輪番制の維持が厳しくなっているところがある。医師の働き方改革で、今後さらに体制維持が難しくなる。

（意見）感染症の波によって病床が足りない時期と空床が多くなる時期があり、空床が多くあることで病床を減らされたり人員を削減されたりして悪循環に陥っている。

（意見）近隣二次医療圏からの患者移動がある。

（事務局）医師の働き方改革については今年度実態調査を予定している。医師確保については、診療科を限定した地域枠を設定している。本当に救急を利用する必要があるのかについても保護者へ訴えかける必要があると考えている。

（意見）調査では実態と体制維持のための医師の必要数の乖離も検討してほしい。

（意見）感染症の発生・まん延時や救急体制の維持について、行政から働きかけや対応をしてほしい。

（事務局）行政ができることについては、二次医療圏ごとに先生方と話し合いの場をもって検討したい。

（意見）医療的ケア児支援センターの将来的な計画を記載してほしい。

（意見）災害医療についてどの程度小児にことが盛り込まれるのか。

（事務局）災害時小児周産期リエゾンや医療的ケア児への災害時の対応等を盛り込む予定。案については今後ご相談させていただく。

（事務局）本日いただいたご意見を整理して、医療計画に掲載する内容等については、精査したうえで、第2回の部会でお示しさせていただく。

閉 会